

3月26日 備中中学校(成羽町布寄) 備中中学校閉校式



生徒全員で校歌を合唱

備中中学校で26日、閉校式があり在校生と卒業生、地域住民ら約230人が出席しました。

閉校式後、生徒や地域住民らが「備中中学校跡」と刻まれた記念碑を除幕。校舎の見学もあり、卒業生や地域住民が名残を惜しみました。

備中中学校は1987年4月に開校。30年の歴史に幕を下ろしました。在校生29人は、4月から成羽中学校に通います。

3月21日 高梁市役所(松原通) 高梁市手話言語条例が成立しました



地域のろう者、市内外の当事者団体、支援団体の皆さん

21日、手話の理解や普及に向け、自治体や市民らの役割を示した手話言語条例が市議会本会議で可決し、成立しました。

条例は、ろう者との共生に向け、手話を使いやすい環境にする施策の推進を市の責務と定めたもので、ろう者にとって暮らしやすい地域社会の実現や働きやすい環境の整備に努めます。

3月19日 成羽運動公園(成羽町) 有漢分団と宇治分団が県大会へ



訓練の成果をきびきびと披露

「第13回高梁市消防操法訓練大会」(市消防団主催)が開催され、ポンプ車操法に2チーム、小型ポンプ操法に13チームが出場しました。

ポンプ車操法の部の優勝は有漢分団、小型ポンプ操法の部の優勝は宇治分団でした。5月21日(日)に岡山県消防学校で行われる第64回岡山県消防操法訓練大会にそれぞれ高梁市の代表として出場します。

3月14日 備中松山城 本年度入城者数 10万人到達!



記念品を受け取る石山信男さん

備中松山城の今年度の入城者数が、初めて年間で10万人に到達し、記念セレモニーが行われました。

10万人目は東京都荒川区から訪れた石山信男さん。記念セレモニーでは、高梁市観光協会連絡会の中村宏史会長から、市特産品の詰め合わせが贈呈されました。

4月2日 高梁川堤防(川面町) 川面町桜まつり



フライドオレオや肉巻きおにぎりなどの屋台

4月2日午前10時から、川面町高梁川堤防付近で「川面町桜まつり」が開催されました。

「川面町桜まつり」は今年で2回目。メイン会場では肉巻きおにぎり、フライドオレオ、射的、型抜きなどの屋台が軒を連ね、多くの地域住民でにぎわい、川沿いに咲いている桜を見て楽しんでいました。

4月1・2日 紺屋川・町家通り(本町) 伝統の美が町家通りを彩る



かわいらしい雛人形の飾り

「第11回備中たかはし町家通りの雛まつり」(同実行委員会主催)が開かれ、家々に飾られた江戸時代から現代までのあでやかな雛人形や手づくりのかわいらしい雛飾りが、市内外から訪れた多くの人の目を楽しませました。

また、会場内に飾られた多くの生け花と、紺屋川筋のソメイヨシノが、イベントに彩りを添えていました。

3月20日 高梁市図書館 入館者数が10万人を突破!



にぎわいのある高梁市図書館

高梁市図書館の入館者数が、オープンから45日目にして10万人を突破し、年間目標の半数に達しました。

20日には記念セレモニーが行われ、市特産品と花束が贈呈されました。

2月4日のオープンから多くの皆さんが来館されています。引き続き、皆様のご来館をお待ちしています。

3月20日 宇治総合会館(宇治町宇治) 宇治もち麦地発泡酒披露会



地発泡酒を味わう会員の皆さん

宇治総合会館で20日、宇治雑穀研究会が栽培している大麦の一種「もち麦」を使った地発泡酒の試作品が完成し、披露会が開催されました。

披露会には、研究会の会員、岡山大資源植物化学研究所の佐藤和広教授、市、県の職員ら約60人が試飲しました。

今後は6次産業化に向けて取り組む予定です。